

第参幕 南砺獅子舞 秋の陣城端 参加団体募集 実施要領

1. 募集内容

(1) 共演会への出演 **募集团体数：6団体**

令和7年10月11日（土）開催予定の「第参幕 南砺獅子舞 秋の陣城端」において、獅子舞演技を披露していただく団体を募集します。

<共演会>

- ・メイン会場である城端別院善徳寺にて、15～20分の獅子舞演技を披露していただきます。共演会は15時頃開会を予定しております。

<練り歩き>

- ・共演会開催前に、城端中心市街地にて練り歩きを行っていただきます。
- ・出演団体の種類によっては、獅子舞の演目や演技内容の変更、調整をお願いする場合がございます。
- ・共演会当日以外にも現地リハーサルを行う予定ですので、あわせてご参加をお願いします。

<費用について>

- ・参加費は無料です。
- ・出演いただく団体には、**謝礼20万円**およびハナガミをご用意いたします。
- ・交通費および当日の飲食代等は各団体でご負担願います。

(2) 共演会関連イベントへの協力

共演会には参加できないが、獅子舞体験のワークショップ等の企画において、道具の提供やスタッフとしてご協力いただける団体を募集します。

<関連イベント>

- ・「第参幕 南砺獅子舞 秋の陣城端」では、獅子舞演舞による共演会だけでなく、獅子舞に対する理解を深めてもらうための企画や展示、獅子舞を体験できるワークショップ等を検討しています。

2. 申込方法

- (1) 共演会への出演または関連イベントへの協力を希望される場合は、**どちらか一方をお選びいただき**、参加申込書に必要事項を記入してください。
- (2) 記入後、南砺市文化・世界遺産課まで提出をお願いします。文化・世界遺産課もしくは最寄りの市民センター窓口にご持参いただくか（当文書が入っていた封筒を使用させていただいてかまいません）、郵送もしくはメールにて送付をお願いします。なお、**FAXでの送付は不可**とさせていただきます。

3. 提出書類

- ・「第参幕 南砺獅子舞 秋の陣城端」参加申込書

4. 提出期限

共演会への出演および関連イベントへの協力を申し込まれる場合は、**令和7年3月14日(金)まで**に必要書類の提出をお願いします。

5. 参加決定までの流れ (予定)

12月下旬	各獅子舞実施団体に南砺 獅子舞の案内・申込書を送付 (当案内)
3月中旬	参加申込書 提出〆切
4月上旬	共演会出演団体・関連イベント協力団体を選定
4月中旬	共演会出演団体・協力団体決定 決定通知 送付

6. 注意事項

- ・申込団体多数の場合は、事務局で審査を行ない、団体を選定させていただきます。
- ・申込団体数が募集数に満たない場合は、後日事務局から個別に出演をお願いする場合がございます。ご容赦ください。
- ・ご不明な点等ございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

<事務担当>

〒939-1692 南砺市荒木 1550
南砺市役所 文化・世界遺産課 山田
TEL : 0763-23-2014 FAX : 0763-52-6349
E-mail : yamada.yukio@city.nanto.lg.jp

第参幕 南砺獅子舞 秋の陣城端 事業概要

<開催までの経緯>

令和5年以来、3回目となる南砺獅子舞共演会では、獅子舞に対するモチベーション向上やその文化的価値の再認識を図ること、獅子舞団体同士の交流や情報交換などの機会を創出し、団体間の連携体制の構築、獅子舞実施団体主導のもとで「南砺獅子舞」事業を継続開催していけるような体制・仕組みを目指すことを目的として検討を開始した。

第3回共演会は、事業の自走化を目指し、ノウハウの蓄積を進めるため前回から2年後となる令和7年度内の開催を目途とし、城端獅子舞実施団体にて構成する城端地域獅子舞ネットワークの設立を契機に、関係者による協議を進めた。

- <令和6年>
- ・「地域獅子舞ネットワーク(仮称)」設立に向けた協議(2回)
 - ・「南砺獅子舞共演会 城端」開催にかかる意見交換会(3回)
 - ・地域づくり協議会理事会及び全体会にて説明

第3回共演会の会場は古刹城端別院善徳寺をメインとした城端市街地。ユネスコ無形文化遺産「城端曳山祭」が行われ、古い町並みが今も残る越中の小京都「城端」市街地で南砺獅子舞が演舞を行うという特別な体験を演出するとともに、団体間の交流をベースとした持続可能な獅子舞文化の在り方を模索する。

<共演会名称>

事業タイトル：第参幕 南砺獅子舞 秋の陣城端
キャッチコピー：結の力で未来をつなぐ

<日時・場所>

日時：令和7年10月11日(土) 日中～夕方
場所：南砺市城端別院善徳寺及び周辺地域

<目的>

- (1) 出演者にとっては、多くの来場者の前で獅子舞を披露することによる、文化芸術の視点からモチベーションの向上、観客にとっては、南砺市の誇る文化的財産の価値の再認識、周知を図る。
- (2) 共演会を通して、市内の獅子舞団体同士の交流や情報交換などの機会を創出し、団体間の連携体制構築の契機とする。
- (3) 市民(獅子舞実施団体)主導のもとで「南砺獅子舞」事業を継続開催していけるような体制・仕組みを目指す。

<獅子舞共演会>

会場：城端別院善徳寺境内

- ・演舞時間は夕刻（15～17時頃）、1団体15～20分の演技を披露。
- ・市内6団体を募集し、獅子舞演舞（謝礼20万円／団体）。
- ・なるべく系統や種類の重複が無いように調整。
- ・入場無料、投げ銭方式（一部有料のサービス付き特別席を検討）
- ・舞台（ステージ）は設けず、赤絨毯等を敷いて演技スペースを用意。
- ・観客席は、ござや丸椅子、本堂階段部分を利用した座席を検討。
- ・雨天寺別途検討

<練り歩き>

会場：城端市街地

- ・正午より城端市街地の練り歩きを行う。

<関連イベント（詳細未定）>

- ・当日__獅子舞に対する理解を深めてもらうための企画や、獅子舞を体験できるワークショップ等の企画を検討する。
- ・事前会期__アーカイブ事業（祭礼映像の撮影）、獅子舞団体交流会（シンポジウム）
- ・事後会期__共演会の映像発表、写真展示など

<その他>

- ・イベント開催後は、各地域での「地域獅子舞ネットワーク」の設立を促し、団体間の交流・協力ネットワークの創出を目指す。
- ・2年後の次回共演会開催地を共演会の最後に発表する。